

報 道 資 料

平成27年11月 6日

地域福祉課 地域福祉推進係 担当 大平、森本 ダイヤル 0742-27-8503 内線 2817

平成27年度の奈良介護大賞が決まりました！

地域社会における支え合いの文化づくりにつながる介護の実践事例を募集し、優良事例を表彰する「奈良介護大賞」につきまして、この度、本年度の受賞者の方々が下記のとおり決定いたしましたのでお知らせします。

なお表彰式は、11月8日（日）午後1時より、なら100年会館で実施される啓発イベント「なら介護の日 2015」において行います。

奈良介護大賞

○ 広陵町介護予防リーダー（KEEP）（広陵町）

広陵町と畿央大学が、地域包括ケアにおける自助と互助の仕組みづくりの担い手になるよう、地域住民から養成したボランティアグループが「広陵町介護予防リーダー（KEEP）」です。介護予防リーダーは、介護予防に必要な知識や方法論、認知症など老年期の病気等を大学キャンパスで学び、実際の予防事業がおこなわれる中で現地実習を行い、認定試験を受け合格された方々です。

現在は、地域の運動教室での運動指導や地域サロンの立ち上げ等、地域の介護に関する事に積極的に参加され、活躍されています。

○ インクルーシブケアセンター 美吉野園（大淀町）

年中、職員の誰かが出勤していることを有効活用し、インクルーシブケアセンター美吉野園として活動を始められました。ここでは、高齢者のみならず、障害を抱える方や生活の中で不安を感じる方など様々な住民の方に対して介護の相談や困りごと等に対応する365日相談窓口を開設されています。

また、大淀町だけでなく近隣の山間部へ出向かれ福祉制度や認知症などをテーマに講義やスリーA方式を活用した脳トレ教室、腰痛予防体操、健康相談等を行う出前講座等も開催されています。

あたたか介護賞

○ 西村 昭美 (桜井市)

27年間の民生委員活動を活かし、住民が気軽に集えるサロンによるネットワークづくりを行うとともに、認知症の方や独居高齢者等の見守り活動をされています。

○ 大柳生すこやか協議会 (奈良市)

サポート隊員14名で高齢者や病院への通院困難な方を、それぞれの自家用車で希望する奈良市内の医療機関へ送迎される取り組みをされています。

○ 音訳グループ草笛会 みんなの広場グループ (橿原市)

視覚障害者に、全国各地の行事、出来事などを、「みんなの広場」として1本のテープにまとめられ、月に一度、希望者に送付されています。この音訳活動は、視覚障害者の情報交換に寄与されています。

○ 葛城市ボランティアふたば会 (葛城市)

一人暮らしの老人の方への配食弁当(まごころ弁当)のサービスを行いながら、安否確認の見守り活動をされています。また、施設へ慰問される等、地域との交流活動もされています。

○ 川平法を自分達で・・奈良教室 (奈良市)

在宅で要介護者にリハビリをする事による先々の介護軽減や研修会を通しての要介護者、介護者、支援者のネットワークづくりをされています。

○ 暮らしの保健室 さくらい (桜井市)

病院や介護事業所の方に協力をいただきながら、巡回による医療・介護の相談窓口を開催されるとともに、健康講座等を開催され介護に関する啓発をされています。

応募の状況

◆応募数 20件